



2025年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年8月9日

上場会社名 株式会社ヴィス 上場取引所 東
コード番号 5071 URL https://vis-produce.com
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 金谷 智浩
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役コーポレートDiv. 長 (氏名) 矢原 裕一郎 (TEL) 06-6457-6788
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第1四半期の連結業績(2024年4月1日~2024年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第1四半期	3,642	19.6	420	65.9	417	66.7	277	73.7
2024年3月期第1四半期	3,045	20.9	253	49.3	250	54.7	159	51.0

(注) 包括利益 2025年3月期第1四半期 277百万円(73.7%) 2024年3月期第1四半期 159百万円(51.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
2025年3月期第1四半期	円 銭 33.48	円 銭 33.01
2024年3月期第1四半期	19.40	19.08

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2025年3月期第1四半期	百万円 9,136	百万円 5,825	% 63.6
2024年3月期	9,872	5,845	59.1

(参考) 自己資本 2025年3月期第1四半期 5,811百万円 2024年3月期 5,832百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2024年3月期	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 —	円 銭 36.00	円 銭 36.00
2025年3月期	—				
2025年3月期(予想)		0.00	—	36.00	36.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	6,846	7.0	558	5.9	549	5.9	350	6.7	42.35
通期	15,027	4.4	1,559	2.3	1,542	2.3	988	△0.3	119.40

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (注) 詳細は、添付資料P8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注意事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご参照ください。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年3月期1Q	8,279,050株	2024年3月期	8,279,050株
② 期末自己株式数	2025年3月期1Q	76株	2024年3月期	76株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2025年3月期1Q	8,278,974株	2024年3月期1Q	8,224,974株

- ※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

(決算補足説明資料の入手方法について)

決算補足説明資料は、TDnetで同日開示しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(会計方針の変更)	8
(セグメント情報等)	9
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(2024年4月1日~2024年6月30日)におけるわが国経済は、雇用・所得環境が改善する下で、景気の緩やかな回復基調が見られました。その一方で、世界的な金融引き締めや原材料価格の高騰による物価上昇が継続し、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような状況の中、当社グループでは、2023年5月に策定した中期経営計画の2年目にあたり、オフィスデザインからワークデザイン(働く環境や働き方のデザイン)へと事業領域拡大を目指し、各重点施策を実行しております。

当社グループにおきましては、成長企業や働き方の見直しに積極的な企業を中心に営業活動を行い、ワークデザインに関連するサービスをワンストップで提供することにより、企業価値の向上や働く人々のエンゲージメントの向上に貢献してまいりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間における経営成績は、売上高3,642百万円(前年同期比19.6%増)、営業利益420百万円(同65.9%増)、経常利益417百万円(同66.7%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益277百万円(同73.7%増)となりました。

各セグメントの経営成績の状況は、次のとおりであります。

① ブランディング事業

ブランディング事業では、オフィスデザイン・ウェブデザイン・グラフィックデザインをワンストップで提供しており、多様なマーケティング手法により新規顧客の獲得及び既存顧客へのフォローを継続して行ったことで、高成長企業を中心に受注獲得を行ってまいりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は3,543百万円(前年同期比20.7%増)、セグメント利益(営業利益)は436百万円(同42.3%増)となりました。

② データソリューション・プレイスソリューション事業

データソリューション・プレイスソリューション事業では、株式会社ワークデザインテクノロジーズ(現連結子会社)が開発したワークプレイス構築DXツール「ワークデザインプラットフォーム」や組織改善サーバイ「ココエル」を提供しております。

また、東名阪エリアにおいて、フレキシブルオフィス「The Place」の運営を行っております。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は98百万円(前年同期比10.8%減)、セグメント利益(営業利益)は9百万円(前年同期は24百万円のセグメント損失(営業損失))となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末と比較して735百万円減少し、9,136百万円となりました。

流動資産は748百万円減少し6,095百万円となりました。これは主に、仕掛品で11百万円増加した一方で、現金及び預金で147百万円、電子記録債権で67百万円、売掛金で543百万円減少したことによるものであります。

固定資産は13百万円増加し、3,041百万円となりました。これは主に投資有価証券で44百万円増加した一方で、建物及び構築物で19百万円、工具、器具及び備品で5百万円減少したことによるものであります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末と比較して714百万円減少し、3,311百万円となりました。

流動負債は714百万円減少し、3,126百万円となりました。これは主に、前受金で357百万円、賞与引当金で26百万円、未払消費税等で24百万円増加した一方で、買掛金で727百万円、未払費用で148百万円、未払法人税等で248百万円減少したことによるものであります。

固定負債は0百万円増加し、184百万円となりました。これは資産除去債務で0百万円増加したことによるものであります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末と比較して20百万円減少し、5,825百万円となりました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益277百万円を計上した一方で、配当金298百万円を支払ったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期の連結業績予想につきましては、2024年5月15日に公表いたしました内容から変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,171,943	5,024,214
電子記録債権	67,600	-
売掛金	1,481,213	937,544
仕掛品	64,287	75,491
前払費用	53,811	53,883
未収入金	2,216	1,006
その他	2,657	2,906
流動資産合計	6,843,729	6,095,047
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,044,571	1,025,070
工具、器具及び備品(純額)	93,265	87,589
土地	1,143,514	1,143,514
有形固定資産合計	2,281,351	2,256,173
無形固定資産		
ソフトウェア	39,786	36,951
その他	76	76
無形固定資産合計	39,863	37,028
投資その他の資産		
投資有価証券	222,273	266,767
敷金及び保証金	234,744	232,591
繰延税金資産	184,377	184,377
その他	66,027	64,709
投資その他の資産合計	707,423	748,445
固定資産合計	3,028,637	3,041,647
資産合計	9,872,367	9,136,694

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	2,105,859	1,378,261
未払金	48,342	44,277
未払費用	530,063	381,630
未払法人税等	400,319	151,517
未払消費税等	86,203	110,469
前受金	593,700	951,430
預り金	27,553	33,487
賞与引当金	43,498	69,876
役員賞与引当金	5,715	5,715
その他	353	57
流動負債合計	3,841,609	3,126,722
固定負債		
資産除去債務	145,984	146,091
その他	38,845	38,845
固定負債合計	184,829	184,937
負債合計	4,026,439	3,311,659
純資産の部		
株主資本		
資本金	530,076	530,076
新株式申込証拠金	255	255
資本剰余金	504,984	504,984
利益剰余金	4,796,455	4,775,562
自己株式	△69	△69
株主資本合計	5,831,702	5,810,809
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	509	509
その他の包括利益累計額合計	509	509
株式引受権	13,716	13,716
純資産合計	5,845,928	5,825,035
負債純資産合計	9,872,367	9,136,694

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2024年4月1日 至2024年6月30日)
売上高	3,045,694	3,642,165
売上原価	2,247,943	2,578,398
売上総利益	797,751	1,063,767
販売費及び一般管理費	544,572	643,749
営業利益	253,178	420,018
営業外収益		
受取利息	3	9
受取保険金	-	1,603
その他	183	1,800
営業外収益合計	186	3,412
営業外費用		
投資事業組合運用損	3,242	5,506
その他	-	901
営業外費用合計	3,242	6,408
経常利益	250,122	417,022
税金等調整前四半期純利益	250,122	417,022
法人税等	90,588	139,871
四半期純利益	159,534	277,150
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	159,534	277,150

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
四半期純利益	159,534	277,150
四半期包括利益	159,534	277,150
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	159,534	277,150
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(会計方針の変更)

(法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下、「2022年改正会計基準」という。)等を当第1四半期連結累計期間の期首から適用しております。

従来、所得等に対する法人税、住民税及び事業税等(以下、「法人税等」という。)について、法令に従い算定した額を損益に計上することとしておりましたが、所得に対する法人税等について、その発生源となる取引等に応じて、損益、株主資本及びその他の包括利益に区分して計上することとし、その他の包括利益累計額に計上された法人税等については、当該法人税等が課税される原因となる取引等が損益に計上された時点で、これに対応する税額を損益に計上することとしました。なお、課税の対象となった取引等が、損益に加えて、株主資本又はその他の包括利益に関連しており、かつ、株主資本又はその他の包括利益に対して課された法人税等の金額を算定することが困難である場合には、当該税額を損益に計上しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱いに従っており、適用初年度の期首より前に新たな会計方針を遡及適用した場合の適用初年度の累積的影響額を、適用初年度の期首の利益剰余金に加減するとともに、対応する金額をその他の包括利益累計額に加減しております。

この結果、当第1四半期連結累計期間の四半期連結損益計算書に与える影響はありません。また、利益剰余金の当期首残高への影響もありません。

なお、改正された「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日)を当連結会計年度の期首から適用しておりますが、これによる連結財務諸表に与える影響はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	ブランディング事業	データソリューション・プレイスソリューション事業	合計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,935,510	110,184	3,045,694	—	3,045,694
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	16,526	16,526	△16,526	—
計	2,935,510	126,710	3,062,220	△16,526	3,045,694
セグメント利益又は損失(△)	306,930	△24,427	282,502	△29,324	253,178

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額△29,324千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

当社グループは、従来「コンサルティング・ワークスタイリング事業」としていた報告セグメントについて、「働き方や働く場所に関するソリューション」を提供することを明確に表現するため、当第1四半期連結会計期間より、報告セグメント名称を「データソリューション・プレイスソリューション事業」に変更しております。当該変更は名称変更のみであり、セグメント情報に与える影響はありません。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	ブランディング事業	データソリューション・プレイ スソリューション事業	合計		
売上高					
外部顧客への売上高	3,543,851	98,313	3,642,165	—	3,642,165
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	34,955	34,955	△34,955	—
計	3,543,851	133,268	3,677,120	△34,955	3,642,165
セグメント利益	436,610	9,615	446,226	△26,208	420,018

(注) 1. セグメント利益の調整額△26,208千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
減価償却費	21,806千円	29,301千円